

腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる患者様へ

様

月日	/ /	/ /	/ /	/ /		
項目	外来	手術前日	(前) 手術日 (後)	退院(1病日)		
治療処置	日時を決め主治医より御家族も交えて手術の説明があります。	麻酔科医の診察があります。弾カストッキングのサイズを測ります。おへそにイソジンを詰めます。	手術開始の15分前に歩いて4階の手術室に行きます。	・痛み・吐き気・息苦しさなどの苦痛をとるための処置を行います。	退院診療計画書をお渡しします。	
検査	手術に必要な検査をします。			適宜血液検査をします。		
お薬点滴	常用薬があればお持ちください。主治医・薬剤師と相談して続けるか決めましょう。また、薬について薬剤師より説明があります。		当日の内服薬は麻酔科の指示に従ってください。午後からの手術は朝点滴を入れます。	点滴が24時間あります。抗生物質の点滴もあります。内服は主治医の指示があれば再開します。	食事がしっかり食べられたら点滴が抜けます。	
観察			手術室に行く前に血圧を測定します。	血圧、脈拍、呼吸を適宜測定するモニターを付けます	エアマッサージャーは歩くことができれば除去します。	
食事	制限ありません。	麻酔科の指示に従ってください。	医師の指示があるまで、食事・飲水できません。うがいは出来るのでお手伝いします。	食事は医師の指示で当日の夕方より全粥食から開始になります。		
活動	制限ありません。			当日夕方から可能であればどんどん動きましょ。最初は看護師がお手伝いをします。	病院内を歩行できます。どんどん歩きましょう。	
清潔	制限ありません。	おへその処置が終わってからシャワーをします。髪も洗ってください。		体を拭いて着替えます。うがいや歯磨きは、毎日しましょう。	シャワーができます。	退院後自宅でおへその創保護テープをはがしてください。
排泄			手術室に向かう前に排尿をすませておいてください。	尿管が入っている場合動いたり歩いたりできることを確認でき次第抜去します。		
説明	禁煙しましょう。入院までの経過等うかがいます。手術前の準備・流れについて説明します。	手術の承諾書、麻酔の同意書の記入を確認します。指輪ははずし、マニキュアは落としてください。手術後に必要な物品がそろっているか確認します。	術衣に着替えます。入れ歯・時計・ヘアピン・眼鏡・コンタクトなどはあらかじめはずしておいて下さい。御家族の方は手術の1時間前には病棟にお越しください。手術中、御家族の方は4階の家族待合室でお待ちください。手術後、主治医がご家族に説明します。	痛みや、吐き気、息苦しさなど我慢せず伝えてください。状況に合わせて薬を使います。	退院後気をつける事や外来通院の説明をします。診断書は必要な方は文書窓口へお越しください。	入院日数は個人差があるので主治医に確認してください。退院日は10時頃に精算書をお部屋へお持ちします。外来受診日は予約してあります。
	自分でチェックしてみましょう。					
	◇必要物品：T字帯1枚 ◇手術について気になることはありませんか？	◇医師からの術前説明は必ずご家族と一緒に受けて頂きます。 ◇ご本人もご家族も手術に納得されていますか？	◇痛みや吐き気はないですか？ ◇手術後の主治医からの説明の中で、わからないことはありませんか？	◇お腹の痛みはコントロールできてますか？	◇38度以上の熱はでていませんか？ ◇傷口のテープは退院後2～4日後に剥がして下さい。傷から液がしみでてくるようであればガーゼで保護して下さい。そしてシャワーできれいに洗って下さい。	◇退院後の食事や日常生活についてわからないことはありませんか？ ◇次回の外来予約券はもらいましたか？

この用紙は手術当日に必ず持参してください。
ご心配なことがありましたらいつでもお声をかけてください。

連絡先 病院代表：078-302-4321
ディサージャリー(8:00~17:30)